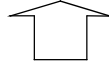


第1学年 学年経営

教 育 目 標

やる気をもって 生き生きと活動する生徒の育成



学 年 経 営 目 標

何事にもやる気をもって取り組み、自律した生活のできる生徒の育成

- ① 自主的に 自分の目標をもち、自分で考えて努力する生徒
- ② 前向きに 善悪の判断を的確に行い、可能性に向かって努力する生徒
- ③ 助け合って 仲良く、励まし合い、互いに高め合うことができる生徒



指 導 の 重 点

生活指導	<ul style="list-style-type: none">① 師弟同行の精神で、教師と生徒の信頼関係づくりを図り、信頼関係を基盤とした学級づくりを進める。② 日常的な声かけや「私の一週間」の活用など、生徒との触れ合いを大事にしていく。③ 常にやる気に満ちた生活ができるように支援し、勝中ブランドの「あいさつ・拍手・歌声」を常に意識できる生徒を育成する。④ 返事、時間厳守、後始末などの基本的な生活習慣の徹底を図る。⑤ 学年集団の質を向上させようとする雰囲気づくりを進める。⑥ 善悪の判断ができ、思いやりのある生徒を育成する。⑦ 集団生活のルールを遵守し、自律した生活ができる生徒を育成する。⑧ 保護者の理解と協力を得ながら指導していく。また、関係機関との連携を深める。
学習指導	<ul style="list-style-type: none">① 自分の将来を考え、自ら学習に励む生徒の育成に努める。② 授業の進め方を工夫し、楽しく分かりやすい授業になるような取組を継続する。③ 勝中の「身に付けたい学習習慣」の定着を図る。④ FTの時間を活用し、補充学習なども取り入れ、基礎学力の向上を図る。⑤ 学習に関する二者面談や学習相談を実施する。
相談活動の充実	<ul style="list-style-type: none">① 生徒と教師の共感的な人間関係を構築する。② 日常的な観察と定期的な質問紙調査の実施により、いじめ予防と対策に努める。③ 常に不登校兆候を見逃さず、不登校予防と対策に努める。④ 家庭訪問や三者面談など、保護者との時宜に応じた面談を実施する。

